

第2類医薬品

鎮痛消炎薬 dZゲル

特徴

- 痛みの原因物質の生成を抑えるジクロフェナクナトリウムを配合したゲル剤です。
- I-メントール配合でさわやかな清涼感があります。
- 直接患部に塗ることが出来る、ドーム型チューブ容器を採用しました。
- 無色透明なゲル剤で、スープとのびて、ベタつきません。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

〈守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。〉

1. 次の人は使用しないでください。

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2) ぜんそくを起こしたことがある人
- (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (4) 15歳未満の小児

2. 次の部位には使用しないでください。

- (1) 目の周囲、粘膜等
- (2) 皮ふの弱い部位（顔、頭、わきの下等）
- (3) 湿疹、かぶれ、傷口
- (4) みずむし・たむし等又は化膿している患部

3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎剤を使用しないでください。

4. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (3) 次の医薬品の投与を受けている人
ニューキノロン系抗菌剤

2. 使用中又は使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮ふのあれ、落屑(フケ、アカの ような皮ふのはがれ)、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮ふのかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。
接触皮ふ炎、 光線過敏症	塗擦部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱・ただれ等の激しい皮ふ炎症状 や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身にひろがること があります。また、日光があたった部位に症状があらわれたり、悪化することがあります。

3. 5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

用法・用量

1日3~4回適量を患部に塗擦してください。ただし、塗擦部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。
(用法・用量に関する注意)

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 本剤は、痛みやはれなどの原因となっている病気を治療するのではなく、痛みやはれなどの症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。
- (3) 本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。
- (4) 1週間あたり50gを超えて使用しないでください。
- (5) 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (6) 使用部位に他の外用剤を併用しないでください。
- (7) 通気性の悪いもの(ラップフィルム、矯正ベルト等)で使用部位を覆い、密封状態にしないでください。
- (8) 使用後に、薬剤が手についた場合は、手を洗ってください。
- (9) 使用後は、チューブの口元(ドームヘッド)を、ティッシュ等できれいにふいてください。

※擦り込むように塗ると、ジェルが固まり肌から剥がれことがあります。また、本剤の特性上、塗擦したジェルが透明な膜状となることがあります、配合されている原料由来のもので、薬剤の有効性、安全性には影響ございません。

成分・分量(1g中)

成 分	分 量	は た ら き
ジクロフェナクナトリウム	10mg	痛みの原因物質の生成を抑えます。
I-メントール	30mg	清涼感を与え、痛みをやわらげます。

添加物：ピロビ硫酸Na、乳酸、イソプロパノール、疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ヒプロメロース

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しいところに密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かないところに保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないでください。
- (4) 時計、めがね等の金属類、プラスチック類、化学繊維類、皮革製品、塗装のしてある床・家具類に付着すると変質することがありますので、付着しないよう注意してください。
- (5) 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- (6) 使用期限をすぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに使用してください。
- (7) 火気に近づけないでください。

製品についてのお問い合わせ

- お買い求めの販売店
- ジャパンメディック株式会社 お客様相談窓口: ☎ 076-438-1107
[受付時間: 月~金(祝祭日・年末年始を除く) 9:00 ~ 17:00]

副作用被害救済制度の問合せ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話: 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

ジャパンメディック株式会社
富山県富山市横越168